



広報

Go!Go! たつGo!

たつごう

11 令和7年
月号

登録してね!

龍郷町
公式Instagram



龍郷町
公式LINE



今月の表紙

▶ 平瀬マンカイ (9月24日 秋名アラセツ行事)
今年は天気にも恵まれ、多くの見物客が見守る中
伝統ある秋名アラセツ行事が行われました。
写真は締めくくりとなる八月踊りの様子です。

今月のピックアップ

秋名アラセツ行事

町制施行50周年記念
第66回

龍郷町町相撲大会

かんもーれ! たつごう民泊
受入れ報告

第208号
議会だより

たつごう健康づくり通信
vol.6



令和7年9月24日

豊作願い 伝統の秋名アラセツ行事

シヨチヨガマ・平瀬マンカイ

国指定の重要無形民俗文化財である秋名のアラセツ行事が今年も盛大に執り行われました。

早朝には、収穫感謝・豊作祈願の祭事であるシヨチヨガマが行われ、ヨラ、メラという掛け声を伴った男性陣のゆすりによってシヨチヨガマ（小屋）が盛大に崩されました。

また、夕方には海の彼方の神々への祈願である平瀬マンカイが行われ、ノロ役、神役の踊りにより豊作や豊漁が祈願されました。

シヨチヨガマ、平瀬マンカイには、多くの住民、見物客が集まり、伝統の祭事を見守りました。



町制施行50周年記念

第66回 龍郷町相撲大会

日時：令和7年9月21日

龍郷町中央グラウンド横相撲場



昨年は台風によって中止となった町相撲大会が2年ぶりに盛大に開催されました。子どもから大人まで大勢の各校区を代表した力自慢が参加し、恵まれた天気の中、各年代の個人戦、小学生・中学生・一般の部の団体戦が行われ、数多くの白熱した取組が繰り広げられました。会場には観客の歓声が響き、また劇的な決着にはどよめきが広がり、盛り上がる大会となりました。結果は次の通りです。

試合結果



団体・小学生の部

優勝 龍郷
第2位 龍瀬
第3位 大勝 A・戸口 A



団体・中学生の部

優勝 赤徳 B
第2位 赤徳 A
第3位 龍瀬・赤徳 C



団体・一般の部

優勝 龍瀬
第2位 龍郷
第3位 大勝

個人の部	優勝	第2位	第3位	第3位
小学1年生	小久保 颯洋 (円)	松原 優結 (赤徳)	蘇 喜人 (赤徳)	中江 悠人 (赤徳)
小学2年生	—	—	—	—
小学3年生	豊 朔良 (龍瀬)	恵 理久 (龍瀬)	高橋 寛大 (龍瀬)	荒関 風吏 (戸口)
小学4年生	山口 琥雅 (戸口)	姫野 力冬 (円)	長谷川 燎成 (大勝)	長 結稔 (大勝)
小学5年生	柿 夢鷹 (大勝)	辺木 湊大 (龍郷)	押村 礼智 (大勝)	中崎 千尋 (大勝)
小学6年生	牧主 拓誠 (戸口)	辺木 碧音 (龍郷)	河波 理仁 (戸口)	姫野 京巳 (円)
中学1年生	大山 雄靖 (赤徳)	法島 竜 (赤徳)	里 勇信 (赤徳)	泰江 珠来夢 (龍瀬)
中学2年生	有川 碧空 (龍瀬)	重田 拳伸 (龍瀬)	且 凌芽 (赤徳)	—
中学3年生	且 慶士郎 (赤徳)	大山 兼正 (赤徳)	—	—
一般軽中量級	野島 敏宏 (大勝)	泰江 真太郎 (龍瀬)	廣島 太陽 (秋名)	徳重 勝太 (龍瀬)
一般無差別級	川口 大地 (龍瀬)	龍 丞一郎 (龍郷)	浜田 龍之介 (龍郷)	新島 聡 (龍瀬)

商工会青年部が大活躍！

相撲大会の会場では、龍郷町商工会青年部の皆さんがかき氷の提供を行って下さいました。暑い中、観客や選手はかき氷で涼むことができ、大会がより賑やかに、盛り上がるものとなりました。また、商工会青年部はスポーツ振興のため募金も実施。集まった募金は閉会式で町長へ手渡され、今後小中学校のスポーツ振興のため活用される予定です。



9月
29日

任務を終えた消防車 国際協力で開発途上国へ寄贈



龍郷町消防団の車両として活躍した水槽付き消防ポンプ自動車を一般社団法人日本外交協会に寄贈するため、9月29日に出発式を行いました。

車両は、2,500Lの水槽を積載した消防ポンプ自動車で、平成11年度から令和6年度まで活躍しました。消火栓や防火水槽等を利用しなくても消火活動が可能であり、水道管が敷設されている地域の少ない開発途上国では非常に重宝される車両です。

同協会は、国際協力や援助の一環で、消防車や救急車を開発途上国へ寄贈する活動をしています。龍郷町もこの活動をととして国際協力を行います。予定されている寄贈先は、アフリカのブルキナファソ国となっております。

また、今回の消防車両の寄贈にあたり、同協会から感謝状をいただきました。

10月
1日

教育長・教育委員を任命



10月1日付けで、教育長に碇山和宏氏、教育委員に岩切博文氏が改めて任命され、竹田泰典町長から辞令が手渡されました。碇山教育長の任期は、令和10年9月30日までの3年間、岩切教育委員の任期は、令和11年9月30日までの4年間となっています。

TATSUGO TOWN TOPICS

龍郷町の話題

9月
19日

「SOSの出し方教室・ SOSの受け止め方講演会」開催

一般社団法人高橋聡美研究室より高橋聡美先生を講師にお招きし、SOSの出し方教室・SOSの受け止め方講演会を開催しました。



「SOSの出し方教室」では、赤徳小学校の6年生を対象にし、講話や友だちの良いところを発表し合う“他己紹介”などを通して子どもたちが自分の気持ちに気づき、困ったときやつらい時は一人で抱え込まず、信頼できる大人に話すということを学びました。

また、「SOSの受け止め方講演会」では町内の小中学生の保護者を対象に、子どもたちからのサインに気づき、安心して受け止めるためのポイントについてお話をいただきました。

子どもたちが安心してSOSが出せる、またそのSOSを受け止められる環境を地域全体でつくっていきけるよう、今後も取組を続けていきます。

9月
25日

秋の交通安全運動 園児が安全運転を呼びかけ

龍郷町内において秋の交通安全運動が行われ、広報パレードのほか、島育ち産業館前にて交通安全を呼びかけるチラシ配りが行われました。



チラシ配りには、奄美警察署や龍郷町交通安全協会の会員らとともに、健児こども園の園児22名が参加。龍郷町公式キャラクター「タッピィ」と一緒に「安全運転をお願いします！」と元気よくチラシを手渡しました。

龍郷町教育民泊

かんもーれ！ たつごう民泊

受入れ報告

令和7年10月：福岡インターナショナルスクール（体験学習／31名）

文／地域おこし協力隊 川崎

～ Harvest & Share 龍郷町～ 収穫体験でその地域の料理を楽しみ 地域の人と交流

10

月2日（木）、福岡インターナショナルスクール
高校2年生の生徒31名が「かんもーれ！ たつ
ごう民泊」1日体験をしました。

この交流は、「Harvest & Share 龍郷町～収穫体
験でその地域の料理を楽しみ地域の人と交流～」と題
しており、収穫体験、調理、食事を共有する楽しさを表
しています。

5月に龍郷町地域振興公社の協力のもと、さつまい
もの苗を植え、今回の収穫体験を実施しました。収穫し
たさつまいもを使い一緒に島料理を作り、食事をしまし
た。午後は赤尾木の座唄会の皆さんと一緒に八月踊り
の体験を行いました。ハト笛、ちぢん、三線にも挑戦し
笑顔あふれる時間を過ごしました！ 本町の文化や日常
を教育民泊を通して共有できればと思います。

はじめましての人たちと一緒に作業などを行い、お互
いに興味を持って美味しい食事や文化を体験し楽しむ。
とってもシンプルですが普段なかなか体験することの
ない貴重な時間でした。



さつまいもの
収穫体験



収穫したさつまいもを使った
「とんむち」をはじめ
「島うどん」などの
島料理づくりを体験

▶ 作った「島うどん」のレシピは
今月号裏表紙に掲載しています！

八月踊り体験



問い合わせ先 かんもーれ！ たつごう民泊実行委員会事務局（役場企画観光課内）

☎ 0997-69-4512



各集落の
種下ろしが
楽しみです！

地域おこし協力隊
竹内 ひとみ

令和5年4月着任
埼玉県出身・円集落在住



種下ろして
また太ります！

移住定住カウンセラー
谷 亜矢子

令和6年4月着任
大阪府出身・円集落在住

たつごう移住ガイドセンター

住もうディ！

連載 vol.25



便り



島外からの大学生が 「シマ暮らしお助け帳」の作成を体験



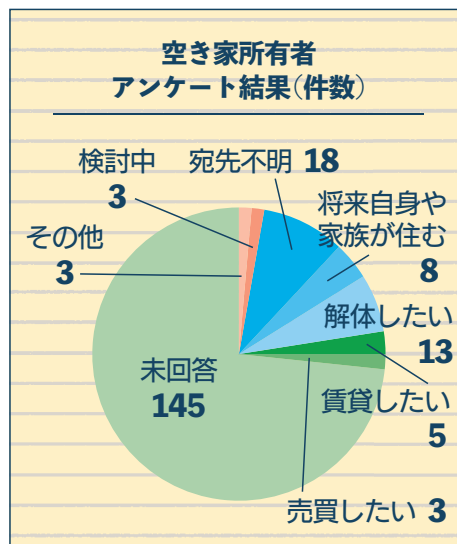
大勝集落の「シマ暮らしお助け帳」作成のため、関西から3名の大学生が助っ人に来てくれました！区長さんをはじめ、沢山の地域の方々に協力いただきました。ヒアリング調査と併せて集落内を歩きまわり「大勝集落たんけんマップ」を作成しました。敬老会では準備作業や敬老相撲にも参加できて、とても印象的な思い出となったそうです。また、宿泊先として教育民泊の受入家庭の皆さんにも沢山ご協力頂きました。行事の前後で忙しい中、温かく迎えて頂き本当にありがとうございました！



大勝集落のみなさま、
ありがたさまりようた！



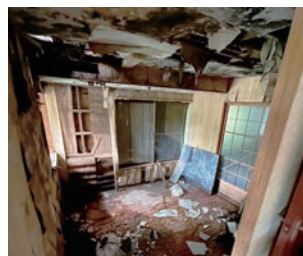
地域の方から、集落行事や昔の暮らしなどについてお話を伺いました。鶏飯もご馳走になりました。



空き家所有者を対象にした
アンケート調査について



令和6年度の空き家調査で把握した186件、198人にアンケートを送りました。(複数名にアンケートを送っている物件があります)結果は円グラフの通りで、2割程度の方からしか回答を得られていません。活用を検討している所有者さんを中心に、空き家バンクへの登録を交渉中です。



長年の放置により雨漏り被害が進んでしまった空き家

▶ 9月度「住もうディ！」問合せ状況

移住・住まい探しについての相談

合計 12 件



空き家の活用・解体についての相談

合計 0 件



人 = 2件 家 = 2件

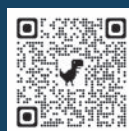
空き家と移住のご相談はこちら ☎090-7760-9491

平日5日営業に
なりました！

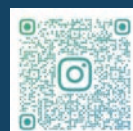
営業
時間

平日 (10:00~16:00) 龍郷町幾里423 あらば食堂隣
※土日祝日は完全予約制です。

※スタッフ不在の場合もあるため、事前に予約や電話でのお問合せをお勧めします。



ホームページ



Instagram

龍郷町 議会だより 第208号

発行／龍郷町議会
〒894-0192
大島郡龍郷町浦 110 番地
TEL 0997-62-3111 (内線 2272)
FAX 0997-62-2535

※掲載内容については、質問者が質問と答弁を要約し、龍郷町議会だより編集委員会が編集したものです。

令和7年 第3回 定例会

一般質問

一般質問とは各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問点をたずねることです。単に疑問を解消し、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。本町議会の質問時間は、1人60分以内となっています。

P 8 いじゅういん いわお
伊集院 巖 議員

- ・観光振興について
- ・公共施設の整備計画について
- ・教育行政について

P 9 とくなが よしろう
徳永 義郎 議員

- ・離島医療について
- ・男女共同参画とジェンダー平等について
- ・地域振興公社について
- ・安全な水道水の確保について

P 10 く ほ まこと
久保 誠 議員

- ・ふるさと納税について
- ・子ども食堂について
- ・教育民泊について
- ・環境衛生について

P 11 は せ ば よういちろう
長谷場 洋一郎 議員

- ・温泉源活用について
- ・生徒・児童・乳幼児の安全対策について

P 12 まえしま かつゆき
前島 克幸 議員

- ・保育士の働き方改革について
- ・ふるさと納税について
- ・児童生徒のネット依存について

P 13 えんやま かずあき
圓山 和昭 議員

- ・多世代交流センター整備事業について
- ・町長の政治姿勢について

P14 議決結果



伊集院 巖 議員

観光振興について

問 世界遺産奄美トレイルの利用状況と今後の取り組みは。

答(町長) 令和3年に開通式を実施し、これまで子ども博物学士講座などでも活用されている。奄美トレイルコースの利用には、特に届出等必要ないことから、実数は把握されていないが、今後はウォーキングやジョギング大会など、トレイルを活用したイベントを検討したいと考えている。

問 レンタサイクルの利用状況と今後の取り組みは。

答(町長) 龍郷町島育ち産業館で行っているレンタサイクルは、昨年度の利用が64件、使用料収入額は18万3千円となっている。このレンタサイクルは、これまでのレンタカーによる町内を短時間で通過する観光から、町内での観光消費を増やす滞在型の観光の一助となることを目指し

ており、今後は、さらなる利用者の増加に努めていく。

問 西郷小浜公園の利用状況と今後の活用計画は。

答(町長) 西郷小浜公園は、令和6年3月に竣工式典を開催し、施設供用している。これまでに教育民泊での八月踊りや荘内南洲会が来島した際に、交流イベントを開催しているが、今後も観光スポット・歴史や文化を学ぶ場として、町内外の方にステージを利用したイベント等に活用をしていただきたい。



西郷小浜公園

問 赤尾木西海岸沿いの「あずま屋」の改修計画は。

答(町長) 「あずま屋」は、赤尾木集落から奄美市笠利町へ向かう国道58号沿いに位置し、平成19年に県の魅力ある観光地づくりにより設置され、本町へ財産譲渡された施設だが、塩害により老朽化が著しく現在利用できない状態で非常に危険なことから、

近く撤去を予定している。撤去後の改修計画は特にないが、要望等があれば検討したいと考えている。

公共施設の整備計画について

問 長期計画にある公共施設の今後の整備計画は。

答(町長) インフラを含む社会資本整備に加えて、どうかさあや館リノベーション事業や認定保育、加世間峠整備事業や島育ち産業館整備事業等が計画されている。

問 公共施設を整備していくための財政見通しは。

答(町長) 財政面では、自主財源の確保と国・県の補助制度や、有利な起債の活用を適切に組み合わせることが不可欠である。また、維持管理費や更新費用など全体を見据えた財政シミュレーションを行い、中長期的な負担の平準化に努め、持続可能な財政運営のもと公共施設の整備を着実に進め、町民が安心して利用できる環境を確保してまいりたいと考えている。

教育行政について

問 主権者教育の教育現場での取り組みは。

答(教育長) 社会教育では、郷土に対して愛着と誇りを持ち、わが町を大切にし、よりよくしたい思いを醸成するために、「子ども博物学士講座」や「菊次郎ミュージカル」へも取り組んでいるが、この「ふるさと意識」が主権者教育への下地になるものと思っている。

課題は、学校や学級が1人ひとりの子どもたちにとって、多様な意見を出し合い、他の人の意見を尊重し、認め合う学校づくりになっているか振り返りが必要である。

問 政治に関心を持たせる取り組みは。

答(教育長) 学校においては、生徒会役員選のときに、実際の選挙で使用する記載台や投票箱を借りて投票し、主権者意識を高める工夫をしている学校や、租税教室・社会を明るくする作文への応募、新聞記事等を通じて、政治への関心を高める工夫をしている学校もある。



徳永 義郎 議員

離島医療について

問 医療機関において専門医の不足が懸念されているが、現状と今後の取り組みは。

答(町長) 島内では43医療機関が診療中で、診療所34ヶ所、病院9ヶ所となっている。産科・小児科・耳鼻咽喉科については、閉院もあり不足ではないかと思われるが、医療機関のご尽力により、特別診療している状況である。

今後の取り組みは、「奄美保健医療圏地域医療構想調整会議」や令和6年3月に策定された「第2期鹿児島県医師確保計画」に基づく取り組みを本調整会議で進めつつ、経済的インセンティブ、地域の医療機関の支え合いの仕組み、医師養成課程を通じた取り組みを組み合わせた総合的な対策を進めていくことを申し合わせている。

男女共同参画とジェンダー平等について

問 男性保育士の採用の計画は。

答(町長) これまで男性保育士の応募はあったが、採用に至った経緯はない。保育士の採用は、男女問わずに募集している。

問 女性消防士の採用計画は。

答(町長) 消防士の採用も、男女問わずに募集を行っている。これまでに受験した女性は1名だったが、採用までに至っていない。

問 今後、女性職員の管理職登用率の目標は。

答(町長) 令和3年に策定した、女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画における管理職相当職に占める女性の割合を、令和7年度までに20%を目標にしているが、令和7年4月現在、17・6%で、目標登用率が未達成となっている状況で、今後は人事評価等や各種研修会を活用し女性管理職の登用に努めていく。

地域振興公社について

問 地域振興公社職員の処遇や福利厚生、定年制は。

答(町長) 労働基準法やその他の法令に基づき民間事業所の労働条件等を参考に、公社独自の社員就業規則、社員賃金規定やマイカー通勤規定等、就業に関する事項を定めている。定年制は、会計年度任用職員と同様に適用されていないが、雇用期間が通算5年以上で無期雇用契約に転換した社員の定年は、65歳到達年度までと規定されるが、1年以内の延長も可能。

安全な水道水の確保について

問 水源地域のパトロールについて、山林など関係機関との連携は。

答(町長) 定期的に点検パトロール及び伐採作業を行っている。龍南地区浄水場水源の上流域を、水道水源涵養林として整備保全し、不法投棄や乱開発による水質悪化が懸念される行為等を確認した場合は林務・河川管理部局や、近隣自治体と連携し適切に対応する。

問 各水源地取水ポンプの年間取水量の把握や新規の地下取水地の計画は。

答(町長) 地下水を水源とする取水施設は4施設あり、各浄水場や配水池に流量計を設置し管理している。突発的な故障による取水停止・水源枯渇や、水需要の増加など、様々な事態が想定され、新たな地下水源の確保が重要で、今年度より中勝地区において「さく井工事」に必要な用地調査に着手し、今後は、年次的に第2・第3の水源地確保に向けた取り組みを進めていく。



現在取水している中勝水源地



久保 誠 議員

ふるさと納税について

問 令和6年度の納税状況は。

答(町長) 令和6年度は、寄附額8,985万3千円、企業版ふるさと納税は、14件460万円であった。

問 ふるさと納税基金の活用状況は。

答(町長) 離島甲子園参加費負担金や地域活力創出事業、輝く龍郷っ子支援事業など9つの歳出科目に3,800万円充当している。

問 今後の課題と取り組みは。

答(町長) 離島では、物流コストが高く加工技術や商品開発力も限られていることから、返礼品の送料が割高となることも妨げとなっているので、今後は、地域資源を活かした新たな返礼品の開発と併せて体験型の観光旅行商品や本場奄美大島細などの高額返礼品の充実を図っていききたいと考えている。

子ども食堂について

問 子ども食堂の現状は。

答(町長) 現在、町内において「子ども食堂」として活動を行っている団体は4ヶ所である。月1回程度の活動を行っている団体と2ヶ月に1回活動を行っている団体があり、食数については、50食から130食、20人～50人程度の子どもが参加している状況となっている。

問 県の補助事業の内容と導入実績は。

答(町長) 県の補助事業は、「新規開設支援事業」と「アドバイザー派遣事業」がある。

「アドバイザー派遣事業」とは子ども食堂の開設を予定しているグループ、子ども食堂を学習したいグループ、支援したいグループなどを対象としている。子ども食堂の新規開設や運営に伴う相談に対する具体的な助言及び支援をアドバイザーが行う制度で、このアドバイザーの助言等を受け鹿兒島県子ども食堂登録制度で登録を受けた子ども食堂が「新規開設支援事業」の対象となる。子ども食堂を少なくとも年2回開催し、購入し

た消耗品費、備品購入費などが対象で、食材については対象とはならない。本町においてこのアドバイザー派遣事業を受けた団体は2ヶ所で、新規開設支援事業についての実績はない。

問 今後の課題と取り組みは。

答(町長) 子ども食堂の運営に対する国が実施したアンケート結果では、支援が必要な児童・生徒や家族の参加、資金の確保、スタッフの負担・確保、地域との連携、リスクの管理、会場の確保と6つの課題が挙げられている。本町では、食材等を調達するための資金の確保、スタッフの確保、食品の衛生管理に対するリスクがあると考えている。町ができる支援は、運営費の補助で、単独事業で財源が伴うため、近隣市町村の状況を把握しながら実施について考えていく。

教育民泊について

問 教育民泊の現状と課題は。

答(町長) 教育民泊は、令和2年度から準備作業を進め、昨年度から本格的に受け入れを開始し、今年度も8団体の受け入れを予定している。また、昨年度の受け入れから見えてきた課題として、子どもたちの荷物が予

想以上に多く、送迎車両に入りきれないケースが生じることや体調不良の対応が突発的に発生するので、緊急時を想定した宿泊地の確保が必要なこと等が挙げられている。これらの課題を解決した上で、教育民泊のさらなる充実を図りたいと考えている。

環境衛生について

問 家庭生ごみ処理コンポスト購入補助や宅配ボックス購入補助の状況と課題は。

答(町長) 家庭生ごみ処理コンポスト購入補助、宅配ボックス購入補助は、快適で住みよい生活環境の改善、ごみの減量化、宅配物の再配達の解消を図ることによって、二酸化炭素の排出量削減による地球温暖化防止対策への寄与を目的として購入費用の補助を行っている。

令和6年度の実績として、家庭生ごみ処理コンポスト購入補助2件、宅配ボックス購入補助が6件で、申請件数は、まだまだ少ない状況であるので、今後も、広報誌等で広く周知を図っていく。



長谷場 洋一郎 議員

温泉源活用について

問 温泉源活用までのプロセス（目標を達成するまでの工程のすすめ方）は。

答（町長） 温泉源活用については、令和4年度・6年度の2回、町民へのアンケート調査を行い、令和5年度には簡易的なマーケティング調査と、官民連携の可能性調査を、また、職員で構成されたプロジェクトチームで、施設整備費用と運営収支の試算を行った。1月にデジ田交付金が第2世代交付金となり、温泉掘削費用が交付金の対象となる情報があり、2月上旬に申請を行い、4月初旬に交付金決定となった。議員への説明は3月定例会会期中に1回、4月に2回行い、5月には町民と語る会でも説明した。

問 温泉源活用について民意は得たと考えているか。

答（町長） 町民へのアンケート調

査を2回行い、その結果と公共施設による町民の福祉向上を鑑みれば、温泉に賛成の声が反対を上回っており、かつ、運営収支（ランニングコスト）に懸念を持っているという認識である。

問 どうくさあや館改修に関する担当課は。

答（企画観光課長） 温泉源活用と第2世代交付金については企画観光課、どうくさあや館については保健福祉課である。

問 町民と語る会の説明では、実質的な町の負担金は約1億3千万円であったが、各家庭に配布された資料では8千万円とある。その理由は。

答（総務課長） 当初は7割交付税措置の「過疎対策事業債」で計算したが、8割交付税措置の「辺地対策事業債」活用への変更で生じた差額である。

問 令和6年11月の公共施設等総合管理委員会の冒頭で委員長（副町長）が、「温泉については実施する方向で検討する。やる・やらないではなく、やる方向で検討する」と話された真意は。

答（副町長） 町長の従来からの意向を受けたもので、私も同意見であり、

あくまでも補助（交付金）があればという事で、方針を明確にした。

問 町民への再アンケートが必要ではないか。

答（企画観光課長） 再実施は考えていない。町民からの要望があれば出向いて説明したい。

問 温泉掘削を決定したプロセスが拙速すぎるという疑念は拭えないが、最終的な決断と責任の所在はどこにあるのか。

答（町長） しっかり手順は踏んだつもりである。保健センターを活かしたいという気持ちと町民の健康増進、幸福を考え、最終的な決断は町長である自分がした。

生徒・児童・乳幼児の安全対策について

問 児童生徒通学路安全確保への取り組み状況は。

答（教育長） 龍郷町通学路交通安全プログラムに基づき、危険箇所の把握及び合同点検の実施、対策の検討及び対策効果の把握改善を行っており、毎年の点検箇所図一覧表等を龍郷町公式ホームページで公表している。

問 学校校舎内の安全確保への取り組みは。

答（教育長） 危機管理マニュアルに基づき、事前の危機管理として、体制整備や安全点検、避難訓練等、個別の危機管理については、不審者侵入・気象災害・交通事故への対応、事後の危機管理として心のケアや調査・検証・報告・再発防止等に取り組んでいる。

問 保育所内での安全確保への取り組みは。

答（町長） 保育所内では常に園児を見守り、危険な場合は声掛けをし、また、安全ガイドラインのマニュアルに基づき、認可保育所は所長と主任の2人で、へき地保育所は保育士2人で毎月施設の点検を行っている。

あなたも議会を
傍聴して
みませんか？

次の定例会は12月を
予定しています。

【場所】
龍郷町役場2階





前島 克幸 議員

保育士の働き方改革について

問 保育士の昼休みの状況は把握できているか。

答(町長) 認可保育所2ヶ所については、昼休みの時間においても園児の対応などで、休憩時間を取得できていない状況なので、その点については、給料の調整額を支給している。

問 加配職員の状況は。

答(町長) 加配をしているのは、大勝・赤徳保育所とも2クラスずつで、龍瀬保育所は本年度から一時預かりの事業を行っており、一時預かりが無い場合でも3人で保育を行っている。

問 園内に置いてICTを活用した保育システムの導入は考えられないか。

答(町長) 各保育所から要望があり、保育対策総合支援事業費補助金を利用し、今回の補正予算でシステム

導入の経費を予算計上した。

問 ICTについて具体的に説明を。

答(子ども子育て応援課長) 補正予算で250万円計上した。内容は、保育にかかる計画記録・登園降園に関する事で、保護者との連絡などの手間が省け働き方の改善につながると思う。

ふるさと納税について

問 現状のふるさと納税について、どう評価しているか。また、地域資源を生かした返礼品の充実を図るための対策は。

答(町長) 過去5年間で着実に寄附額を増やし、現在1億円前後で推移しているが、他市町村と比べるとまだまだ課題である。体験型観光旅行や大島紬などの高額返礼品の充実を考えている。

問 ふるさと納税寄附者との関係構築への取り組みは。

答(町長) リピーター獲得のため年末に感謝のメッセージ送付している。また、毎年開催される各郷友会であるさと納税を紹介し、出身者との関係構築に努めている。

問 今後の戦略とビジョンについて。

答(町長) 返礼品の差別化や戦略的なPR活動に取り組み、寄附者が共感しやすいクラウドファンディング型プロジェクトの導入も考えている。

児童生徒のネット依存について

問 本町のネット依存の状況と学力の関連は。

答(教育長) ネット依存と学力のデータは無いが、本町の児童生徒の学力の実態は小5、中1、中2(国、社、数、理、英)令和5年度はすべての学年で地区平均、県平均を上回った。令和6年度も小学校の国語以外はすべて上回っている。本町の児童生徒の学力が高いのは、各学校の先生方の努力や、龍進未来塾による学力向上や学習の習慣化が身に付きつつある成果だと思う。

問 家庭でのスマホやゲーム機利用時間の把握は。

答(教育長) 把握していない学校も半数ほどあるが、本町の児童・生徒については、過度な利用状況は見られない。

問 家庭・学校でのルール作りや今

後の対策は。

答(教育長) スマホ・ゲーム機などの使い方は、家庭でルールを決めて使おうということを重点実践事項として、町を挙げて取り組んでいる。学校においても使い方について話し合う機会を設けている。

一般質問は

 **YouTube** で
ライブ配信・録画映像を
ご覧になれます



龍郷町議会では、令和7年第3回定例会から、
本会議のライブ映像及び録画映像の
YouTube(ユーチューブ)での配信を開始しました。
上記QRコードからご覧いただけます。



圓山 和昭 議員

多世代交流センター 整備事業について

問 施設整備の目的は。

答(町長) 新たな地域資源の「温泉源」を活用した施設整備で、まちの賑わいを創出し、将来的に人口減を抑制することを指標としている。新設する屋内遊技場による子どもとの交流の場や子育て支援員等による相談・情報提供、併設するファミリーサポートセンター、病児病後児預かりを通して子育て世代の妊娠・出産・育児支援の充実を図り、出生数増につなげることを主な目的として掲げている。

問 運営方針は。

答(町長) 指定管理委託事業者や関係団体との協議にもよるが、温泉源活用による健康増進を図ることは勿論、貸切風呂・相談室・多目的室の有効活用、特産品コーナーの充実、子育て支援室、屋内遊技場やファミ

リーサポートセンターの有効活用、とおしめ公園や中央グラウンド、りゅうゆう館、商業施設等との連携・活性化等を検討し、これらの方針を踏まえた上で地域の活力と賑わいを創出していければと考えている。

問 当初予算において設計委託料等、予算計上されているが進捗状況は。

答(町長) 設計については入札の結果、株式会社重信設計が落札し契約を締結している。地質調査については準備を進めている。

問 財源の調達状況は。

答(町長) 国の第2世代交付金を活用し事業を実施していく。この交付金は、交付金対象事業の2分の1が交付され、残りの2分の1は辺地対策事業債で賄う予定としており、この地方債は後年度に元利償還金の8割が普通交付税措置されるといった有利な起債である。この地方債で調達できない場合の財源につきましては、公共施設整備基金等を活用して事業を実施して参りたいと考えている。

町長の政治姿勢について

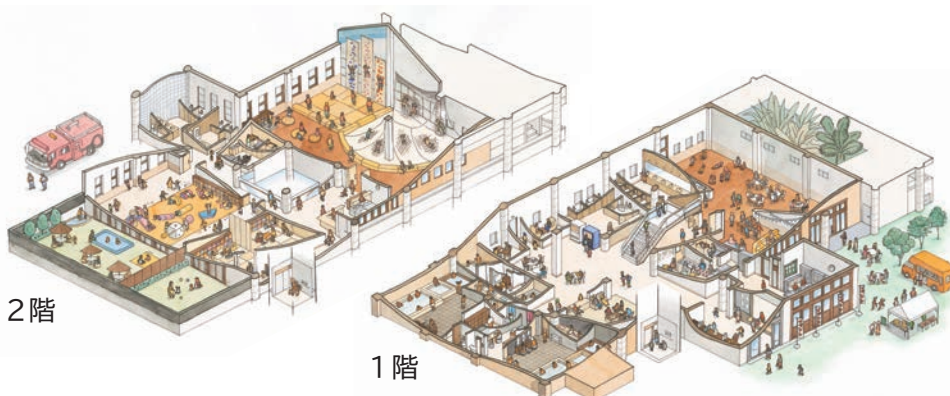
問 2期8年の在任期間の実績と成果は。

答(町長) 町長に就任以来、町民の皆様にお約束した「目配り・気配り・心配り」をモットーに、私の公約とする「生涯住み続けられるまち」、「住んでみたくなるまち」、「誰もが暮らしやすいまち」、「持続可能な観光のまち」、「チャンスのあるまち」の実現に向けて精一杯努力してきた。

2期8年間の主な取り組みを申し上げると防災行政無線強靱化・長寿命化事業、出産祝い金の創設や子ども家庭センターなど子育て世代への支援体制の強化・充実。本町の地域産業が将来にわたって持続発展することを目的とした「地域振興公社」の設立、本町の農業振興発展のための堆肥・敷料生産施設の建設。浦生活館・秋名集会場・安木屋場公民館の建て替え、荒波地区に滞在型観光による地域振興を目的とした施設として「荒波龍美術館」の整備、西郷小浜公園の整備、りゅうゆう館改修事業。教育民泊事業の実施、青少年ミュージカル交流事業、毎年実施している町民

と語る会などに取り組んできた。

若者から高齢者のすべての町民が、笑顔があふれ満足度の高いまちづくりに向け、魅力あるまち「たつごう」をスピード感を持って、創り上げて参りたいと各種施策を積極的に推進している。



どうくさあや館改修計画のイメージ図

議 決 結 果

9月定例会ではこんなことが決まりました

議案番号	議案の件名	議決結果	
第 47 号	龍郷町企業版ふるさと納税基金条例の制定 年度をまたいで寄附金を適切に管理・運用し、効果的な活用役立てることを目的として条例を制定するもの	原案可決	全会一致
第 48 号	龍郷町職員の育児休業等に関する条例の一部改正 法律の一部改正により、部分休業制度の拡充が行われることに伴い、所要の改正をするもの	原案可決	全会一致
第 49 号	龍郷町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正 子の年齢に応じた柔軟な働き方を実現するための措置の拡充を図るため、所要の改正をするもの	原案可決	全会一致
第 50 号	令和 7 年度 龍郷町一般会計補正予算(第 3 号) 9,713 万 6 千円を増額。 海藻生産試験業務委託、旧林業試験場利用計画図策定業務、堆肥・敷料生産施設基盤整備、ソテツ群落除伐助成金など	原案可決	全会一致
第 51 号	令和 7 年度 龍郷町介護保険事業特別会計補正予算(第 1 号) 6,215 万 7 千円を増額。 償還金、介護給付費準備積立金など	原案可決	全会一致
第 52 号	令和 6 年度 龍郷町水道事業会計利益の処分及び決算の認定 収益的収入、3 億 2,953 万 5 千円、収益的支出、2 億 5,233 万円で、消費税を抜いた差引利益は、7,720 万 6 千円、資本的支出では、1 億 6,075 万 2 千円で、不足する収入は、損益勘定留保資金等から補てん	原案可決	全会一致
第 53 号	令和 6 年度 龍郷町下水道事業会計利益の処分及び決算の認定 収益的収入、1 億 5,478 万 6 千円、収益的支出、1 億 4,730 万 3 千円で、消費税を抜いた差引利益は、748 万 3 千円、資本的支出では、7,902 万 9 千円で、不足する収入は、損益勘定留保資金等から補てん	原案可決	全会一致
第 54 号	訴えの提起 損害賠償請求の提起について、地方自治法第 96 条第 1 項第 12 号の規定に基づき、議会の議決を得るもの	原案可決	全会一致
認定第 1 号	令和 6 年度 龍郷町一般会計歳入歳出決算 歳入総額 75 億 2,913 万 4 千円、歳出総額 73 億 1,484 万 5 千円で、歳入・歳出を差し引いた形式収支及び翌年度に繰り越す財源を差し引いた実質収支から、基金積立金を加えた実質単年度収支は 1,079 万 7 千円の黒字。	原案可決	全会一致
認定第 2 号	令和 6 年度 龍郷町国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算 歳入総額 7 億 9,354 万円、歳出総額 7 億 9,162 万 5 千円で、歳入・歳出を差し引いた実質収支は 191 万 5 千円の黒字。	原案可決	全会一致
認定第 3 号	令和 6 年度 龍郷町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 歳入総額 1 億 9,897 万 4 千円、歳出総額 1 億 9,862 万 1 千円で、歳入・歳出を差し引いた実質収支は 35 万 3 千円の黒字。	原案可決	全会一致
認定第 4 号	令和 6 年度 龍郷町介護保険事業特別会計歳入歳出決算 歳入総額 7 億 9,578 万 2 千円、歳出総額 7 億 8,431 万 6 千円で、歳入・歳出を差し引いた実質収支は 1,146 万 6 千円の黒字。	原案可決	全会一致
同意第 3 号	龍郷町教育委員会教育長の任命 碓山 和宏氏(再任)	原案可決	全会一致
同意第 4 号	龍郷町教育委員会委員の任命 岩切 博文氏(再任)	原案可決	全会一致

厚生連健診のお知らせ 特定健診・長寿健診・各種がん検診

問 役場 保健福祉課 ☎0997-69-4514

今年度、最後の複合健診です！申し込みの必要はありません。

11月8日(土)はJA職員が主ですが、町民の方も受診できます。(注1)

(注1)胃がん検診(バリウム検査)は11月9日(日)のみの実施となります。

日時	対象地区	会場	受付時間
11月8日(土)	JA職員健診・全集落	りゅうがく館講堂	7:30～10:00
11月9日(日)	全集落		

●健康診査内容

検査項目	40歳～	70歳以上	生活保護世帯
胃がん検診(バリウム) ※9日(日)のみ	500円	200円	無料 (免除申請が必要です ので申し出てください)
腹部超音波検査(腹部エコー)	1000円	1000円	
前立腺がん検診	1,000円	1,000円	
大腸がん検査	500円	200円	
肝炎ウイルス検査	500円	無料	
ピロリ菌(胃がんリスク)検査	3300円	3300円	
骨粗鬆症検査	500円	500円 (75歳以上無料)	

若年健診(30歳～39歳)・特定健診(40～74歳)・長寿健診(75歳以上)は**無料**です。

龍郷町 結婚新生活支援事業

問 役場 子ども子育て応援課 ☎0997-69-4555

結婚に伴う新生活に係る家賃や引っ越し費用等を予算の範囲内において補助します。

●対象世帯・補助額

- 令和7年1月1日～令和8年3月31日の間に結婚したご夫婦
- 婚姻日における夫婦のいずれかの高い年齢が
29歳以下の場合は**60万円**
- 婚姻日における夫婦のいずれかの高い年齢が
39歳以下の場合は**30万円**
- 夫婦ともに補助を受けた日から3年以上龍郷町に
居住すること
- 前年度の世帯所得が500万円未満であること

●補助対象

- 新規の住宅取得に係る費用
- リフォーム費用
- 新規の住宅賃貸に係る費用
- 引っ越し費用



詳しくは
町ホームページを
ご確認ください。

令和8年度の「裁判員候補者」又は 「検察審査員候補者」に選ばれた皆様へ

問 鹿児島地方裁判所 裁判員係 ☎099-222-7157

問 鹿児島検察審査会事務局 ☎099-808-3719

それぞれの候補者は令和7年9月1日現在の選挙権を有する国民の中からくじで選定されます。

選定された候補者の方々へは、11月中旬頃に「裁判員候補者」又は

「検察審査員候補者名簿への記載のお知らせ」が届きます。

どちらも国民の良識を反映させるための制度です。

ご不明な点は、それぞれの問い合わせ先へお尋ねください。



マイナンバーカードおよび電子証明書の有効期限・更新

問 役場 町民税務課 ☎ 0997-69-4517

「マイナンバーカード」と「電子証明書(オンラインでマイナンバーカードを使用する際に本人であることを電子的に証明するもの)」には有効期限があります。有効期限はそれぞれに設定されており、更新手続きが必要です。

マイナンバーカードや電子証明書の有効期限を迎える方には、期限の2か月から3か月前を目途にお知らせ(有効期限通知書)が送付されますので、お早めに開封して、更新の手続きをお願いします。

※電子証明書の更新はカード交付時に設定している暗証番号が必要です。

マイナンバーカードの
2つの有効期限が
みなさんのカードの安全を守ります



「マイナンバーカード
有効期限・更新」篇動画
(デジタル庁 YouTube チャンネル)



マイナンバーカードおよび
電子証明書の有効期限・更新
(デジタル庁ウェブサイト)



本場奄美大島紬 購入費等助成制度のお知らせ

問 役場 企画観光課 ☎ 0997-69-4512

本場奄美大島紬購入費等助成制度は、「地球印」の証明紙が添付された反物を購入し、着物又は洋服に仕立てた場合、反物の購入費・着付けに必要な小物類(帯等)及び仕立て費用一部を補助する制度です。但し小物類は上限の目安があります。

詳しくはポスター掲示店舗または下記お問い合わせ先までお尋ねください。

※市税・町税に滞納のない方が対象になります。

奄美市及び龍郷町在住の方対象
購入費助成額

一般着物 (上限10万円) : 総額費用の **20%**
新成人 (上限20万円) : 総額費用の **40%**
洋服等 (上限5万円) : 総額費用の **20%**

● 申請に関するお問合せ

本場奄美大島紬協同組合
☎ 0997-52-3411

本場奄美大島紬販売協同組合
☎ 0997-53-5411

● 制度に関するお問い合わせ

奄美市在住の方 : 奄美市紬観光課
☎ 0997-52-1148

龍郷町在住の方 : 龍郷町企画観光課
☎ 0997-69-4512

TSUMUGI

100年先へ受け継ぐ一枚
伝統の美をいまこそあなたのもとへ

本場奄美大島紬
購入費等助成制度

◆ 奄美市及び龍郷町在住の方対象
購入費助成額

品目	上限	助成率
一般着物	10万円	20%
新成人	20万円	40%
洋服等	5万円	20%

◆ 奄美市及び龍郷町にお住いの方
「地球印」の証明紙が添付された反物を購入し、着物又は洋服に仕立てた場合、反物の購入費・着付けに必要な小物類(帯等)及び仕立て費用一部を補助する制度です。但し小物類は上限の目安があります。※市税・町税に滞納のない方が対象になります。

◆ 詳しくはポスター掲示店舗または下記お問い合わせ先までお尋ねください。

◆ 申請に関するお問い合わせ 本場奄美大島紬協同組合 0997-52-3411/本場奄美大島紬販売協同組合 0997-53-5411
 ◆ 制度に関するお問い合わせ 奄美市在住の方…奄美市紬観光課 0997-52-1148(直通)
 龍郷町在住の方…龍郷町企画観光課 0997-69-4512(直通)

児童虐待防止推進月間

問 役場 子ども子育て応援課 ☎ 0997-69-4555



11月は「児童虐待防止推進月間」です。すべての子どもは、「児童の権利に関する条約」の精神にのっとり、適切な養育を受け、健やかな成長・発達や自立が図られることなどを保障される権利があります。

子どもの健やかな成長に影響を及ぼす児童虐待の防止は、社会全体で取り組むべき重要な課題です。小さなことであっても「あれ？おかしいな？」と感じたら、児童相談所虐待対応ダイヤル『189（いちはやく）』にお電話ください。お住まいの地域の児童相談所につながります。

オレンジリボンは、子どもの虐待を防ぐシンボルマークです。期間中、役場庁舎内においてもオレンジリボンツリーを設置しています。

みんなで知って知らせて減らすロードキル！

9～11月はアミノクロウサギ交通事故防止キャンペーン期間です！

問 役場 生活環境課 ☎ 0997-69-4525



龍郷町では、県道81号線でアミノクロウサギの交通事故が多発しています。運転する際は、以下の点に注意して、安全運転をお願いいたします。

事故多発区間や、カーブ区間での「減速運転」

路肩に注意し、早期発見するための「ハイビーム運転」

飛び出してくる、目の前にいる「かもしれない運転」



保護活動によって個体数や生息地が回復してきたため、より身近な存在になってきたアミノクロウサギ。みなさまの安全のためにも、夜間はゆとりある運転をお願いします。

やむを得ずひいてしまっても罪に問われることはありません。ケガをしている、死んでいるアミノクロウサギを発見したら、下記までお電話下さい。



環境省
奄美野生生物保護センター

☎ 0997-55-8620

大好評につき、
今年度も奄美市・龍郷町合同実施！

職場チーム対抗！

ダイエットレース
参加チーム募集！

体脂肪率の減少平均値で、いざ勝負！

職場の3人1組で参加し、体脂肪率がたくさん減ったチームに商品券をプレゼントします。職場の仲間で励まし合って、楽しく健康的にダイエットしませんか？昨年度の参加者からは、「一人ではできないけど、仲間と一緒に頑張れた。」「ダイエット後は体も軽くなり、体調も良くなったため、レースは終了しましたが継続していきたい。」と大好評でした。自分と職場の仲間の健康のために、みんなで健康づくりをしませんか？

募集要件 龍郷町と奄美市にある事業所（支店別）にお勤めの18歳～74歳（令和8年3月末日時点）の龍郷町民及び奄美市民

ルール

- ・ 龍郷町と奄美市にある事業所（支店別）にお勤めの3名1チームの対抗戦
- ・ 開始時と終了時に測定する「体脂肪率」の、チーム内「減少平均値」で競う
- ・ 過度な食事制限（糖質制限・絶食など）は厳禁とし、健康的な減量を目指す
- ・ 事前測定・事後測定の際に30分程度、保健指導のお時間をいただける事業所に限る。

景品 龍郷町内や奄美市通り会で利用できる商品券
1位：50,000円 2位：30,000円 3位：20,000円 4位：15,000円 5位：10,000円
6位：8,000円 7位：7,000円 8位：5,000円 9位：3,000円 10位：2,000円

募集期間 令和7年11月4日（火）～定員に達し次第終了 受付時間：8時30分から17時00分
*先着5事業所（同一事業所のチーム数の制限なし）募集定員に達し次第締め切ります

応募方法 電話申し込み *事業所ごとにチーム数を御連絡ください
龍郷町内の事業所→龍郷町役場 保健福祉課 69-4514（直通）
奄美市内の事業所→奄美市役所 国保年金課 52-1111（内線5247）

お問い合わせ
申し込み先

龍郷町保健福祉課（チーム事業所が龍郷町内の方は下記へ）

〒894-0192 鹿児島県大島郡龍郷町浦110番地 TEL：0997-69-4514

WEB：<https://www.town.tatsugo.lg.jp/hokenfukushi/diet.html>



奄美の
地魚料理を

魚す

島のお魚たちを
味わい尽くそう！

いゆ
島
グルメ

AMAMI ISLANDS sea food

詳細は
こちら

奄美群島ではお魚のことを「いゆ」と呼び、昔からいろいろな料理方法で食べられています。そんな島の「いゆ」を、奄美群島の飲食店がそれぞれに趣向を凝らした「島いゆグルメ」を提供します。島を巡りながら、ぜひご賞味ください。

参加店舗

奄美大島

AMAMI-OSHIMA

- | | | | | |
|---|--|---|---|--|
| 1 MISHORAN CAFE
おやまる岬観光公園内にある絶景カフェ。観光客向け、奄美群島のお土産も充実。 | 2 奄旨海房 魚匠
奄美漁協に併設され、新鮮な魚介を煮しめるお店。素材を活かした加工品も人気。 | 3 ヴィラゆりむん
新鮮な地魚や旬の食材を地中海風にアレンジしたディナーが味わえる隠れ家的レストラン。 | 4 漁師料理 番屋
自家船と番屋漁港で水揚げされる地魚や伊勢海老を使った料理を提供。 | 5 ホテルサンディズ奄美 愛かな
郷土料理 名瀬市街地で、本格的な鍋飯・郷土料理が楽しめるホテル併設のレストラン。 |
| 6 奄美水産 海鮮ごっばち
漁師直送！刺身、寿司、天焼き、酒肴など豊富なメニューで新鮮魚介を堪能できる。 | 7 創作居酒屋 神楽
自家栽培の旬野菜や地魚を使った創作料理が人気！ランチ営業もスタート。 | 8 酒菜屋しもちゃん
地元の食材を活かした和食店。厳選した全国の銘酒と地魚料理を堪能できる。 | 9 AMAMI BEER HALL
奄美群島の素材を使ったクラフトビール工場を併設し、島食材メニューが楽しめる。 | 10 島の伊酒屋 いっさこれ
地魚や旬野菜など島食材にこだわった創作イタリアンや島料理を提供。ボリューム満点！ |
| 11 奄美料理 黒時ダイニング 纏
釣り好き店主の目利きで完熟した魚を使った魚料理や、郷土料理が黒時焼酎と共に味わえる。 | 12 居酒屋 若大将
創業42年！奄美の自然の恵みを活かした郷土料理と地酒を堪能できる居酒屋。 | 13 奄美大島料理 かめ
島のお母さんの手づくり島料理を愛嬌と共に提供。奄美の地ビールも人気。 | 14 スペイン居酒屋 ティダ バライソ
ワインと黒糖焼酎に合う島食材メニューを提供。海の幸を堪能できるバリエーションは絶品。 | 15 有楽 縁
地場産の魚介に合わせた独自の握り寿司や、旬の創作和食を様々な調理法で味わえる。 |
| 16 なつかしや家
手取りまけた本格島料理がコースで味わえるお店。雰囲気のある内装や観音も素敵。 | 17 島野菜レストラン 瀬里奈
奄美島野菜文化研究家のオーナーによる、地元の食材にこだわった地産地消レストラン。 | 18 日本酒と肴 みや川
島魚や島豚・島野菜など特選素材を新しいスタイルで提供。旨いもの好きの心をつかむ！ | 19 和風レストラン丸屋
漁師直送の鮮魚や郷土料理など幅広いメニューを楽しめる老舗和風レストラン。 | 20 島魚 あま海
新鮮な地場産魚介がそろった鮮魚店。店内で提供している海鮮丼は安価でおいしいと人気！ |
| 21 瀬戸内漁協 直販店 海力
漁協直販店ならではの新鮮な魚介がそろ。大島海産物ちの養殖クロマグロも絶品！ | 22 せとうち海の駅シーフードレストラン
せとうち海の駅にあり、地場産の魚介類や養殖本マグロを手軽にランチで味わえる。 | 23 海のみえるカフェ Pas Parfait
地魚や島豚など島食材のメニューを、海を眺めながら味わえる絶景カフェ。 | 24 Smile Fish
漁師の店主が釣った新鮮地魚をボキボキやフライなどハワイ風に調理。テイクアウト OK | 25 レストラン＆ロッジ翔
大将自ら釣りや漁りで獲った魚を使用。お刺身からオリジナルメニューまで満載。 |
| 26 DINING BarKINN
奄美の地元料理が味わえるダイニングバー。店主自ら釣上げた新鮮な地魚料理も提供。 | 27 すし まんてん 朝日店
寿司以外のメニューも充実しており、そばやうどん、天ぷらなど食事のメニューも豊富。 | 28 すし まんてん 小浜店
奄美の新鮮な魚と厳選した寿司を手頃な価格で味わえる。リピーターも多い人気店。 | 29 どんどん
歴戦で獲れた地魚のたたきと、獲れた日にしか出会えない地魚のフライが名物。 | 30 やけうちの宿 宇検食堂
宇検村産の草海老を使用した海老天など、地場産食材をふんだんに使った料理を堪能できる。 |

主催 | 鹿児島県大島支庁



今月の担当：保健福祉課 保健師 蘇

今月のテーマ

11月14日は「世界糖尿病デー」です

「血糖値」と上手につきあうコツ

たっごう

健康づくり
通信

vol.6

問 役場 保健福祉課
☎0997-69-4514

糖尿病合併症

「しめじ」もあれば、
「えのき」もある

し

神経の症状
手足のしびれ、
こむら返り

め

目の症状
網膜症→失明

じ

腎臓の症状
腎症→透析

え

壊疽
足が腐る

の

脳卒中

き

虚血性心疾患
狭心症、
心筋梗塞



「血糖値」を健康的に保つためには、毎日の生活習慣が大きなカギとなります。

これらの合併症は、透析や失明、脳卒中や虚血性心疾患など重篤な状態につながるため、日頃の生活のなかで血糖値を意識し、コントロールすることが大切です。

健康診断でよく耳にする「血糖値」。これは血液中のブドウ糖の濃度を表す数値で、体を動かすための大切なエネルギーです。しかし、血糖値が常に高い状態が続くと「糖尿病」につながる恐れがあります。「糖尿病」は自覚症状がほとんどないまま進行し、「神経障害」「網膜症」「腎症」といった合併症を引き起こす可能性があります。

血糖値を
健康に保つ
カギ

その2

運動習慣

1日30分程度の有酸素運動・ウォーキングなどに加え、筋肉量を増やす軽い筋トレも血糖コントロールに効果的です。食後1〜2時間以内に10〜15分程度歩くだけでも、血糖が筋肉に取り込まれやすくなり血糖値の上昇が緩やかになると言われています。



血糖値を
健康に保つ
カギ

その1

食生活

まずは、食生活の見直しが基本です。主食（ごはん・麺類・パンなど）は「腹八分」を意識し、食物繊維を多く含む野菜・海藻・きのこ類を積極的に取り入れましょう。「野菜→主菜（おかず）→主食」の順に食べる「ベジファースト」といった「食べる順番」や、「よく噛んでゆっくり食べる」といった食べ方の工夫でも血糖値の急上昇を抑える効果が期待できます。



血糖値を
健康に保つ
カギ

その3

十分な睡眠・ストレスをためない

十分な睡眠やストレスをためない工夫も、血糖コントロールには欠かせません。睡眠不足や慢性的なストレスはホルモンのバランスを崩し、血糖値を上げやすくなります。規則正しい生活リズムを心がけ、リラクゼーションできる時間を作しましょう。



血糖値と上手につきあうための 5つの生活チェック

- ☐ 「野菜→主菜（おかず）→主食」の順で食べる、ベジファーストを実践している
- ☐ よく噛んで、ゆっくり食べている
- ☐ 1日30分程度の有酸素運動や筋トレをしている、週5回以上体を動かしている
- ☐ 食後に10〜15分の「ちょこっと運動」を取り入れている
- ☐ 睡眠と休養をしっかりととり、ストレスをためない工夫をしている

1つでも「いいえ」があった方は、今日から少しずつ生活習慣を見直してみましよう。毎日の小さな積み重ねが、将来の健康につながります。

気になることがある方は、お気軽に役場保健福祉課へご相談ください。看護師や保健師、管理栄養士が生活改善のポイントを一緒に考えます。





りゅうがく館 だより

令和7年
11月号

新着図書案内

● 一般書 ●

- ・『墓じまい 何をすればいいのか、教えてください！』（吉川 美津子／WAVE 出版）
- ・『不登校をチャンスに変える一生モノの自信の育て方』（福田 遼／KADOKAWA）
- ・『日本語どんぶらこことばは変わるよどこまでも』（飯間 浩明／毎日新聞出版）
- ・『知れば知るほどおもしろい お米のはなし』（柏木 智帆／三笠書房）
- ・『ぼくの学校は世界中 家族4人で地球一周！ キャンピングカーで旅した1800日』（雲野 秀美／リチェンジ）
- ・『基礎からわかるおいしい果樹栽培の教科書』（倉橋 孝夫／農山漁村文化協会）
- ・『渴愛 頂き女子リリちゃん』（宇都宮 直子／小学館）
- ・『世界一眠らない日本に疲労専門医が伝えたい お疲れ日本人の本当の休み方』（梶本 修身／Gakken）
- ・『笠原将弘のまた食べたくなるおそうざい』（笠原 将弘／マガジンハウス）
- ・『涙がでるほど心が震えるすばらしいクラシック音楽』（車田 和寿／あさま社）
- ・『ファイナンスの世界史』（大村 敬一／日経 BP 日本経済新聞出版）

他

● 児童書 ●

- ・『おばけのルルンとハロウィンのともだち』（大木 あきこ／国土社）
- ・『大迫力！恐竜大百科』（福井県立恐竜博物館／西東社）
- ・『マイマリオのえほん かおマリオ』（任天堂株式会社／小学館）
- ・『小学生のための貧困の経済学えほん』（デュフロ エステル／フレーベル館）
- ・『わたしのかみのけのばしたら？』（おおの こうへい／PHP 研究所）
- ・『余命一年と宣告された君と、消えたいと願う僕が出会った話』（森田 碧／ポプラ社）
- ・『ころをなくしたかいじゅう』（新井 洋行／パイインターナショナル）
- ・『やけんとあったかいうち』（いしあつちゃん／文芸社）
- ・『3歳から親子でできる！もっとうち実験&あそび』（いわママ／ワニブックス）
- ・『それ犯罪かもしれない図鑑』（小島 洋祐／金の星社）
- ・『そうじきのなかのボンボン』（加藤 絢子／フレーベル館）
- ・『Q世代塾の問題児たち』（石川 宏千花／理論社）

他

今月のおすすめ本



図解 眠れなくなるほど面白い 疲労回復の話

梶本 修身／日本文芸社

全然取れないその疲労、「脳の疲れ」が原因かもしれません。さまざまなストレスがある現代社会、疲れに悩む人は増え続けています。読むことで疲労の悩みが消え、疲れ知らずの体になることができる一冊です！



クマはなぜ人里に 出てきたのか

永幡 嘉之／旬報社

大量出没、人身事故の増加でマスコミを騒がすツキノワグマ。その背景には何があるのか？クマの棲む山岳から里山まで丹念に調べ歩き、クマと人との関係を読み解いてゆきます。

問い合わせ先

生涯学習センター りゅうがく館 事務局

☎ 0997-62-3110



タンザニア連合共和国大使館
参事官エドナ・ディオニズ・チュク 様
御一行



弘前医療福祉大学
短期大学部
中川 貴仁 様 御一行



鹿児島県保護司会連合会
会長 岩崎 昌弘 様
北大島保護区保護司会
会長 松田 秀樹 様



南西航空警戒管制団
杉谷 康征 様 御一行



日野 晶子 様



麻生川 マコ 様

HELLO BABY

銀のさじプレゼント

今回の対象者(左から)

りょうく せんじゅ
中村 凌空くん、岡山 千珠ちゃん、
りいと あおい
迫地 莉絃くん、徳禮 碧 くん

龍郷町では「一生食べ物に困らない」「健やかな成長」という
思いを込めて、出産祝いに銀のさじをプレゼントしました。

(対象者：父または母が町内に半年以上居住)

ようこそ
龍郷町へ！

祝 100歳祝いおめでとうございます



南 マトエさん



里 八重さん

南 マトエさん(大勝)、里 八重さん(赤尾木)が9月に100歳を迎えられ、龍郷町から賞状や敬老祝い金などが贈呈されました。これからもどうかさあしもりんしよれよ～。



9 月 届 出

ご冥福をお祈りいたします

奥村 潔	85	円	藤木 榮郎	82	下戸口
西田 勝美	86	秋名	西田 佐代子	73	赤尾木(星の園)
肥後 シヅエ	84	嘉渡(龍郷の里)			

香典返し

寄 付 者	故 人	寄 付 先
西田 民子	西田 勝美	秋名老人クラブ 幾里老人クラブ 秋名青壮年団 幾里青壮年団
藤木 八重子	藤木 榮郎	下戸口老人クラブ

お誕生おめでとうございます

沖島 朱茉音 あまね	父 諒一 母 優紀	中勝
奥 堃生 とうい	父 海地 母 美波	大勝
花田 遥太 ようた	父 大樹 母 彩綾合	大勝



広報たつごうへご寄附をいただきました。誠にありがとうございます。

東京都練馬区 内田 ひとみ 様

イラスト：竹内ひとみ



9月中旬から、大忙しのシーズンが始まりましたね。

集落の敬老会や敬老相撲、町相撲大会、各小中学校の運動会、そして町民体育大会、種おろしなどなど。その他の予定も多々あり、凄まじく忙しい奄美・龍郷の秋ですが、町が一番盛り上がる時期だと思います。

4大行事のラストである町駅伝が終わるまで、健康第一で、楽しんでいきましょう！

編集後記

龍郷町行事予定 2025年11月

※行事は変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

1 土	■どうくさ会(14:00)瀬留 ■どうくさ会(14:00)赤尾木	16 日	第60回町駅伝競走大会
2 日	■どうくさ会(14:00)手広	17 月	■楽らく体操(14:00)中勝 ■楽らく体操(14:00)芦徳
3 月	文化の日 ■楽らく体操(14:00)中勝 ■楽らく体操(14:00)芦徳	18 火	■どうくさ会(14:00)安木屋場 ■どうくさ会(14:00)玉里 ■どうくさ会(14:00)上戸口
4 火	■どうくさ会(14:00)安木屋場 ■どうくさ会(14:00)玉里 ■どうくさ会(14:00)上戸口 (旧暦 9月15日)	19 水	食育の日 ■1歳児4歳児母子歯科相談日(12:30)どうくさあや館 ■どうくさ会(14:00)円 ■どうくさ会(14:00)大勝 ■でいでいクラブ(13:30)りゅうがく館
5 水	■どうくさ会(14:00)円	20 木	■どうくさ会(12:00)中勝 ■どうくさ会(14:00)中戸口 ■どうくさ会(14:00)手広 ■楽らく体操(9:30)龍郷 (旧暦 10月1日) ■楽らく体操(14:00)秋名・幾里 法 9:30~11:30
6 木	■1歳6か月児・3歳6か月児健診(12:30)どうくさあや館 ■どうくさ会(14:00)中勝 ■楽らく体操(9:30)龍郷 ■楽らく体操(14:00)秋名・幾里	21 金	■どうくさ会(14:00)川内 ■どうくさ会(14:00)赤尾木 ■楽らく体操(19:30)川内
7 金	■男性料理教室(10:00)りゅうがく館 ■でいでいクラブ(13:30)りゅうがく館 ■楽らく体操(19:30)川内	22 土	■どうくさ会(14:00)屋入 ■どうくさ会(20:00)芦徳
8 土	■どうくさ会(20:00)芦徳	23 日	勤労感謝の日
9 日	秋季全国火災予防運動(～15日)	24 月	振替休日 ■楽らく体操(14:00)中勝 ■楽らく体操(14:00)芦徳
10 月	■楽らく体操(14:00)中勝 ■どうくさ会(14:00)浦 ■どうくさ会(14:00)芦徳	25 火	■どうくさ会(14:00)嘉渡
11 火	■どうくさ会(14:00)嘉渡	26 水	
12 水	民児協定例会	27 木	定例駐在員会 ■楽らく体操(9:30)龍郷 法 11:00~12:00 ■楽らく体操(14:00)秋名・幾里 13:00~15:30 ■でいでいクラブ(13:30)りゅうがく館
13 木	■どうくさ会(14:00)中戸口 法 13:00~16:30 ■楽らく体操(9:30)龍郷 ■楽らく体操(14:00)秋名・幾里	28 金	■楽らく体操(19:30)川内
14 金	■よりよりサロン(10:30)どうくさあや館 ■でいでいクラブ(13:30)りゅうがく館 ■楽らく体操(19:30)川内	29 土	
15 土	■どうくさ会(14:00)瀬留	30 日	

厚生連健診

島うどん

材料 (4人分)

- 平うどん(乾)[400g] ●いりこ[50g]
- 油[大さじ2] ●水[1L]
- 塩[小さじ1/3] ●みりん[小さじ1/2]
- A ●濃い口しょうゆ[小さじ2]
- 薄口しょうゆ[大さじ1] ●酒[小さじ1]
- 豚骨の脂か天ぷらの揚げ油[大さじ1～2]
- ねぎ[4本]

作り方

- ① うどんはたっぷりの沸騰した湯で10分ゆがく。ゆで上がった後手早くザルに取り、水洗いする。
- ② いりこは頭と腹を取る。ねぎは小口切りに切る。
- ③ 鍋に油を熱し、いりこを焦げない様に弱火で炒める。
- ④ ③に分量の水を入れ、沸騰させない程度の弱火～中火で20分煮る。
- ⑤ いりこを取り出し、Aの調味料で味を調える。
- ⑥ 豚骨の脂(豚バラ骨を煮た上澄みの脂)か天ぷらの揚げ油を大さじ1～2杯加える。

おいしい
ひとしな

龍郷町HP



\ひとくちコメント/

島うどんは平うどんにいりこの出し汁をかけ、ねぎなどを乗せた素朴なうどんですが、最近では豪華に天ぷらやから揚げ、豚バラ骨をトッピングすることもあります。トッピングのレシピは龍郷町HPに掲載しておりますのでぜひ併せてお試しください。

レシピ提供者：役場 保健福祉課

法

奄美法律相談センター
無料法律相談のご案内

奄美市と鹿児島県弁護士会が共同で開催しており、龍郷町民の方についても無料で相談することができます。

お問い合わせ
予約奄美市役所 保健福祉部福祉政策課
つながる相談室

☎ 0997-52-1111

【受付時間】8:30～17:15

電話予約 必須 (先着順)

知って知らせて
みんなで減らすロードキル

アママノクロウサギ交通事故発生件数(奄美大島内)

令和7年 9月末時点 104件

(令和6年1年間121件)

環境省奄美群島国立公園管理事務所(奄美野生生物保護センター)

☎ 0997-55-8620

